



# おおたわら しゃきょう こども社協だより

発行所

おたわらしほんちよう  
大田原市本町1-3-1  
大田原市役所A別館1階

しゃかいふくしほうじん  
社会福祉法人  
おたわらししゃかいふくしきょうぎかい  
大田原市社会福祉協議会

発行人 会長 相馬 憲一

～おうちの人といっしょに読みましょう～

## おおたわらを良くするしくみ

# あか は ね きょう どう ぼ きん 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」であり、みなさんからの心のこもった募金は市内の福祉活動などに使われています。大田原市では、ひとり暮らし高齢者への食事サービス、福祉教育副読本「ともに生きる」の作成やボランティア団体への助成などに使われています。



地域の通いの場活動  
(おおたわらを良くするしくみ応援助成事業)



お弁当と笑顔を届けるボランティア(食事サービス)



2,3ページも見てね!

福祉教育副読本  
『ともに生きる』で学ぶ小学生

みんなの募金がつながって  
いるんだね!



今年も!

## ご協力お願いします!

令和4年度市内の学校で集まった募金

# 425,004円

ありがとうございました



おたがいを おもいやり たのしく わらって くらせるまち おおたわら

# 「<sup>い</sup>ともに生きる」<sup>し</sup>って知ってる？



がっこう きょうしつ  
学校の教室に  
お  
置いてあったね(^^♪

ページをめくってみよう



ふくしはみんなの

**ふ** だんの

**く** らしの

**し** あわせのこと

ほん つく  
なぜこの本が作られたのかな？



これから<sup>ちいき</sup>地域で生活していく<sup>こ</sup>子どもたちに<sup>ふくし</sup>のことについて  
<sup>きょうみ</sup>興味をもってもらい、<sup>ちいき</sup>地域に住んでいるいろいろな方々と<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>たす</sup>助  
<sup>あ</sup>け合いながら<sup>く</sup>暮らしていく<sup>まな</sup>ことを<sup>まな</sup>学ぶ<sup>ため</sup>ために作られた  
<sup>ほん</sup>本なんだ！

10年後・20年後も幸せに暮らせる<sup>ちいき</sup>地域をみんなで<sup>つく</sup>作っていこう。

※この本は「<sup>ほん</sup>赤い<sup>あか</sup>羽根<sup>はね</sup>共同<sup>きょうどう</sup>募金<sup>ぼくぎん</sup>」からの  
<sup>はいぶんぎん</sup>配分金<sup>つ</sup>をもとに作っているんだよ。



あなたの<sup>ちいき</sup>地域にはどんな人が<sup>ひと</sup>暮らしているのかな？



ちいき 地域にはいろいろな人たちが暮らしているね



「みんな違っていいんだよ」の気持ちで地域の人たちと一緒に助け合いながら幸せな地域を作っていこう!!



でも・・・何かに困ったらどうするんだろう？



一人で抱え込まずに家族に困っていることを話してみたり、お友達に話してみたり、信用できる地域の人たちに相談してみよう！



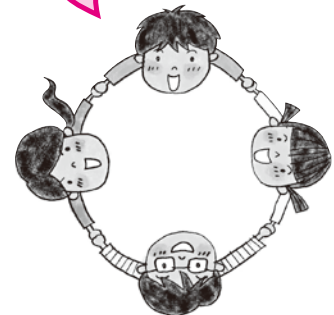
でも・・・誰にも話せないと思ったときには？

他にもいろいろ載ってるね。「ともに生きる」をたくさん読んでみよう！

### ★子どもたちのお困り相談所

- 児童相談所専用ダイヤル TEL 0120-189-783
- チャイルドラインとちぎ TEL 0120-99-7777
- 子どものSOS相談窓口 TEL 0120-0-78310


困ったときには電話してみてね！



## ～ ふくしクイズ ～ このマーク知ってる？


なんだろう？

**第1問**



- ①クロスハートマーク
- ②ヘルプマーク
- ③レッドカード

**第2問**



- ①サポートマーク
- ②マタニティマーク
- ③耳マーク



こたえは4ページ!!



# 地域の方に聞いてみよう!

おたわらちゅうがっこう ねんせい ふたり わらさきづかち くしやかいふくしきょうぎ かい しよくじ おこな  
大田原中学校3年生の二人が、紫塚地区社会福祉協議会で食事サービスを行っ  
ている高瀬弘美さんにインタビューしました。



**猪瀬さん** ボランティア活動のきっかけは何ですか?  
**高瀬さん** この土地で住んでいくと決め、私にできること、住みやすいまちづくりに何か協力できるのかなって思ったのがきっかけです。

**猪瀬さん** 食事サービスボランティアでのやりがいは何ですか?  
**高瀬さん** お弁当を受け取る方たちの笑顔や「ありがとう」「待ってたよ」と言われたときにやりがいを感じます。

**飯田さん** この活動をする上で大切にしていることは何ですか?  
**高瀬さん** 笑顔と人とのつながりを大切にしています。また、食べ物を扱うため衛生面にもすごく気を遣っています。



この活動を通して小中学生に学んでほしいことは何ですか?  
 実際に食事サービスを体験することで、地域を知り、人と人のかかわりについて学んでほしいと思います。



★高瀬さんより小中学生のみなさんへ★  
 勉強や部活に大変だと思うけど、色々な事に挑戦して、その中で、自分のやりたいことを見つけることも大切だと思います。

～猪瀬さん・飯田さん ありがとうございます～

# みんなが幸せ! 大田原



絵/須賀川小学校4年 渡邊 綜嗣さん

## ふくしクイズのこたえ

### 第1問 こたえ ② ヘルプマーク

外見からは分からない義足や体のなかに障がいがある人などが、周りに手助けや配慮(気づかい)を必要としていることを知らせるマークです。

### 第2問 こたえ ③ 耳マーク

耳が聞こえない人、聞こえにくい人への配慮を表すマークです。このマークを見かけたら、ゆっくりと話したり、手話や筆談をしたりなど、配慮をしましょう。

保護者の皆様へ  
**社協会員になりませんか**  
 市社協では活動にご賛同いただける方を会員とし、会費をいただいています。会費は各地区社協の事業や見守り活動、地域ささえ合い、それを推進する福祉委員活動の支援などに活用されています。会員の皆様のご協力で、あたたかな地域づくりが行われています。自分たちの住む地域をより良くしていくためにも、多くの方々のご協力をお願いいたします。

大田原市社会福祉協議会は、みんなのふだんのくらしのしあわせを応援しています!

- 【本所】 本町1-3-1 大田原市役所A別館  
 ☎ 23-1130 FAX 23-1138
- 【湯津上支所】 佐良土853 佐良土多目的交流センター内  
 ☎ 98-3715 FAX 98-8011
- 【黒羽支所】 黒羽田町848  
 ☎ 54-1849 FAX 54-2745

● ホームページ URL <http://www.ohawara-shakyo.or.jp>

